



あまみ 市議会だより

No.61
2021.6



令和3年4月9日転入教職員合同着任式



令和3年4月14日大浜海浜公園海開き

第1回定例会

令和3年2月17日～3月25日

発行／奄美市議会
編集／奄美市議会だより編集委員会

〒894-8555
鹿児島県奄美市名瀬幸町25番8号
TEL：(0997) 52-1111
FAX：(0997) 52-2815
Eメール：gikai@city.amami.lg.jp

第1回定例会一般質問・・・2P～7P

第1回定例会常任委員会の審査概要・8P

令和3年度予算等審査特別委員会・・・9P

第1回定例会の主な議案・・・10～11P

あとがき・・・12P



奄美市公式キャラクター
アミトくん

1日目



- 1 奥 輝人
- 2 川口 幸義
- 3 多田 義一
- 4 大迫 勝史
- 5 西 公郎

2日目



- 1 竹山 耕平
- 2 永田 清裕
- 3 正野 卓矢
- 4 橋口 耕太郎
- 5 荒田 幸司

3日目



- 1 奥 晃郎
- 2 崎田 信正
- 3 安田 壮平
- 4 松山 さおり
- 5 関 誠之

市政を問う



3月5日、8日、9日の3日間で15名の議員が市政全般にわたる施策の状況や方針などについて、市当局に問い質しました。要約をご紹介します。

※左記の二次元バーコードを、スマートフォン等のバーコードリーダーで読み取るか、奄美市議会ホームページで一般質問の録画中継がご覧いただけます。

議会録画配信

※質問順に掲載

新型コロナウイルス・ワクチンへの対応について



奥 輝人 (自由民主党)

問 集団接種会場について住用・笠利地区の対応は

答 奄美文化センターを集団接種会場とし、8月末までを計画。住用・笠利地区は、送迎等を考えている。両地区での接種については、大島郡医師会や関係機関と協議している。

問 短時間での接種について

答 予約制での実施として、ワクチン接種券と予約票を同封して発送する。医師の問診を受ける前に確認を行うことで、スムーズな接種と時間短縮を考えている。

問 2回目の接種について

答 1回目の接種後、3週間の期間をおいて2回目を接種する。1回目の接種後に2回目の予約を行う事も予定している。

副反応への対応について

問 副反応への対応について

答 接種後、副反応がないか確認するために15分から30分程度、会場で健康観察を行う。自宅に帰ったからの対応は、かかりつけ医に相談又は県のコールセンターへ問い合わせとなる。

問 接種後の生活様式について

答 これまでと同様に感染予防対策を継続して行う。

問 今後のスケジュールについて

答 3月末に医療従事者4月下旬に高齢者、6月以降に一般の方を想定している。国は令和3年2月から令和4年2月末までを接種予定期間としている。



市長の政治姿勢について



川口 幸義 (自由民主党)

問 新型コロナウイルス禍の中で、児童虐待が最多と言われているが

答 奄美市の現状について。令和2年度(令和3年2月28日現在)に相談を受けた虐待件数は39件、令和元年度48件。

39件のうち身体的虐待4件、性的虐待1件、保護の怠惰、拒否ネグレクトが34件。主たる虐待者については、実父8件、実母30件、実父以外の父親が1件。なお、本市において今年度施設から虐待報告はない。虐待を受けた子どもは、事件性がある場合には警察への連絡、保護が伴う場合には児童相談所への連絡が必要になり、関係機関と連携し被害者を保護している。本市においては、福祉政策課に家庭児童相談室を設置し、家庭相談員、婦人相談員が子どもの虐待

待ただけでなく不登校・非行の問題に対する相談及びひとり親家庭の支援などについて関係機関と連携して問題の解決に取り組むとともに、健康増進課内に子育て世代包括支援センターを設置し、専任の助産師を中心に虐待等の問題が顕在化する前の支援開始を目指し取り組んでいる。

【その他の質問】

- 市民の防災意識を高め、いく施策について
- 家庭でできる地球温暖化防止について
- 住宅リフォーム等助成事業について
- 離島漁業再生支援交付金事業について



新型「コロナウイルス」

感染症について



多田 義一
(自民党 奄美)

問 市内経済をどのように分析しているか

答 鹿児島県は1月22日に独自の感染拡大警報を発令し、奄美市において営業時間短縮や感染拡大地域への往来自粛や、来県自粛などの要請がなされ、市内経済は特に飲食店や関係業種、宿泊事業者を含めた観光業等へのダメージは大きいものがあることを認識している。

市民生活及び経済状況の把握に努め、適時・適切に必要な対策を講じていきたいと考えている。

問 ワクチン接種の1日の人数は

答 新型「コロナ」ワクチン接種は、奄美文化センターでの集団接種を一定期間実施し、その後医療機関での個別接種を予定している。市民の6割の接種を目指している。1日の接種人数は240〜350



人を想定しているが、3月4月のワクチン供給計画では対象者に対し全く足りない現状であり、今後の供給計画が示されなければ難しい状況である。

問 経済の立て直しについて、最悪な事態を想定した場合の最大の予算規模は

答 新型「コロナ」の終息が見えない中、あらゆる事態に対応するための心構えと準備が必要と考えている。市内経済の状況を踏まえながら適切な対策を実施していく事が重要であると考えているので予算については特段の上限は設けていない。時期を逃すことなく必要な財政出動につとめたい。

「子ども医療費助成制度」の拡充・市営住宅について



大迫 勝史
(公明党)

問 「子ども医療費助成」拡充の対象人数を示せ

答 平成30年度に中学卒業までに市単独事業として拡充してきたが、令和3年度より、子育て世代の更なる負担軽減を図るため18歳までの子どもを対象として拡充する。このうち、非課税世帯は県と連携して窓口負担のない現物支給方式での助成となり886名が対象になると見込んでいる。

問 将来的に現行の自動償還払いを現物支給に移行する可能性について伺う

答 自治体独自の判断で現物支給方式を行った場合、増額した医療費については国民健康保険では国庫負担金の減額調整措置の対象となり、減額は市の負担となるなど財政負担が大きくなる等、多岐にわたる影響が出る。今後は安定した財源確保の



見直しなど財政状況を見極めながら検討してまいりたい。

問 市営住宅入居時の連帯保証人について、国より高齢者や低所得者が入居を妨げられないように、保証人規定を外すように通達があったはずだが、本市の状況を伺う

答 令和2年3月に条例の改正を行い、従前の連帯保証人を2名から1名とし、特別の事情がある場合は必要としない規定となっており、また保証人を確保できない場合は緊急連絡先の届け出のみである。

令和3年度・一般会計予算

について



西 公郎
(自民党 奄美)

問 令和3年度・一般会計予算での市税について

答 令和2年度当初予算において、交流人口の拡大や、大型公共事業による経済活性化の流れの中で、40億円を超える市税歳入を計上したが、新型「コロナ」の影響により、今後市税の減収も見込まれる。

問 本市里帰り出産の状況について

答 島内2施設においては、新型「コロナ」感染防止対策として、里帰り出産を受け入れていない状況。里帰り出産については、感染防止を第一に考えながら、妊婦やご家族の声にも耳を傾け、医療機関に前向きに検討して頂けるよう相談していく。



問 令和2年1月8日発生事故からの教訓について

答 運行管理者(JACC)は、事案に係る航空事故処理規定を改定し、機体の撤去について、緑地帯からの牽引という特殊な方法に対応する為の手順や、奄美空港の特性に合わせた施設の整備や資材の島内調達に係る対象業者のリスト化を図るなど対応策が講じられていると承知している。

問 奄振ソフト事業での人材育成について

答 奄振交付金の活用に向けては、奄美群島唯一の看護、福祉の専門人材を輩出する奄美福祉専門学校の重要性を改めて共有し、群島として12市町村で連携して取り組んで参りたい。

中心市街地(中心商店街)の活性化に向けて



竹山 耕平
(自民党 奄美)

問 末広港土地区画整理事業の進捗と中心市街地活性化に向けた取り組みについて

答 末広港事業の進捗として、令和2年度末に建物契約ベースで97.0%を見込む。活性化協議会は、事業計画や目標達成事項など年1〜2回開催。現在、中心市街地活性化基本計画の変更について国と協議を進め、市民交流センターや子育て・福祉複合施設の計画等について今後協議会を開催する計画。



問 区画内11ブロック(測候所跡地予定箇所)の計画について

答 測候所がマリントウン地区に移転後、中心市街地の利便性を高める交通拠点として、子育て保健複合施設を世代間の交流と賑わい拠点に、緑地公園を憩いの場としての施設整備を計画。国との協議を進めながら事業計画を進めていきたい。

問 中心商店街地区において、以前から商業を営み続ける事業者に対する支援策について

答 既存店舗の強化も中心市街地活性化の一つとなる。経営・金融・財務・労務など幅広い分野の補助制度や支援策を活用していきたい。

問 名瀬港と周辺エリアの魅力あるまちづくりに向けて

答 港を核とした活性化に向けてみなとオアシス制度が該当する。制度を含め今後検討したい。

合併15年の振り返り。保育環境について



永田 清裕
(無所属)

問 合併から15年を振り返り、市長の思い

答 新市としての一体感の醸成と行財政改革を推進、財政基盤の安定化に取り組みながら、市民サービスや事業については概ね計画的に実行できたと考える。R3年度においては、基金総額148億円、財政調整基金30億円を確保し、財政安定を図ってきた。

市としては、マイクロリズムを積極的に展開し、観光業界をしっかりと支えていく。

問 保育環境について

答 住用地区保育所整備は土地問題協議進行中。笠利地区保育所整備はR3年度に基本方針を策定予定。名瀬地区小浜保育所整備は老朽化に伴う課題については部内協議を進め、具体的な計画は他施設整備事業との平準化を図り、取り組んでいく。

【その他の質問】

〇〇コロナ感染症対策

〇〇コロナ市民連携協議会
〇離島における輸血体制



問 コロナ経済対策

答 GOTOトラベル事業は奄美観光に効果を発現したと認識している。本

業務効率化によって生まれる時間の使い方について



正野 卓矢
(チャレンジ 奄美)

問 LOGOチャットの説明とメリットについて

答 行政向けのチャットであり情報漏洩や不正利用を防止するためのセキュリティ対策がしっかりとされている。また情報共有や意思決定を迅速に行い業務の効率化が図られ、文書での案内をチャットで行う事でペーパーレスや時間外手当の縮減ができる。

問 チャットを使った自治体間交流について

答 他の自治体との情報交換は今後の課題解決に当たり重要であると認識している。

問 住民サービスについて

答 業務が効率化される事で得られた時間を市民サービスの向上に努めた

問 分煙環境の整備について

答 これから建設予定の公共施設に分煙環境を整備する予定はないが、市として担う役割を研究し、県とも協力して受動喫煙を失くす為の取組を進めていきたい。

問 ハザードマップについて

答 全戸配布されるハザードマップを利用して避難行動の一助になるよう出前講座などで広く周知していきたい。学校における授業でも防災意識が高まるように検討していく。

問 ペット避難について

答 アレルギの方の避難も想定されることから奄美市としては、避難所への受け入れは難しいが、他の自治体の事例を参考に研究していきたい。



「奄美タンカン」のブランド化について！



橋口 耕太郎
(公明党)

問 ブランド化への課題は何か

答 ブランド化するには、安定した品質・量を継続的に出荷し、市場関係者消費者から適正に評価される必要がある。ブランド化されない理由は、隔年結果が著しく単収が低いなどの栽培技術の問題、台風など気象災害で生産が安定しないこと、JA共販が少なく、個人販売や地元市場出荷が多いなどの流通形態も原因と認識している。今後は県や他町村、JAと連携し、生産者組織活動の強化や選果場の利用を促進し品質の一定したタンカンを多く流通させ、ブランド産地の形成を図りたい。



問 コロナワクチン接種事業の懸念事項は何か

答 大きくなる点あり、一つは、ワクチンの供給量に関する情報があらかじめ示されないこと。二つ目は、市民が安心して接種を受けるための正確な情報提供が必要であること。三つ目は、国が開発しているシステムが自治体、医療機関、住民に使い勝手のいいものにしてもらいたいこと。今後は、関係機関と連携を図り、安全で円滑な接種体制を構築していきたい。

【その他の質問】

- ほーらしゃ券のあり方
- 島外で頑張る学生応援事業について
- 奄美市水道事業経営戦略
- ゴミの分別とリサイクルの今後について
- 女性議会の開催

市長の政治姿勢全般について



荒田 幸司
(日本共産党)

問 陸自奄美駐屯地開設2年、現状の受止めは

答 市民の安全・安心に寄与すると共に、地域の活性化や経済にも大きな波及効果を与えているものと認識している。

問 デジタル関連法案に対する認識は

答 デジタル化を推進する上で個人情報取扱いや管理を適正に行うことは極めて重要な責務である。国の動向を注視しながら対応していく。

問 マイナンバーカードについて

答 普及が進まない要因の一つとして、紛失時の個人情報流失への懸念があるかと考える。マイナンバーカードを希望される方に安心して申請いただけたように努めていく。

問 GIGAスクールの導入による視力低下の対策は

答 文部科学省が作成している「児童生徒の健康に留意してICTを活用するためのガイドブック」などを基に、目の健康を守るための取組を進めていく。

問 住用町市湾沿岸の堆積土砂の対応は

答 県管理の海岸ではあるが、市としても降雨時はパトロールを行うなど状況の確認に努めている。海岸に異常が確認された場合は、管理者である県に連絡するなど、対応に努めていく。



【その他の質問】

- 新型コロナウイルス対応
- 事業所支援給付金
- ・PCR検査の拡充
- 住用町戸玉、岩石採取計画認可の受止め

集落等の活性化に向けての対策について



奥 晃郎
(無所属)

問 ふるさと納税を活用する事はできないか

答 寄付者の思いに答えるべく、なるべく広く多くの市民に理解が得られる事業を基本に、経常的経費等には充当しない事としている。提案の件については、これまで「指定寄付金」としていただいた実績もある。これらも踏まえ、今後は企業版ふるさと納税や用途を限定した地域の活性化に取組む手段等、幅広く研究する。

問 奄美市独自支援の予算額に対する執行率及び残額について

答 予算現計額12億1100万円に対し、2月末時点で62%（執行額約7億4800万円、未執行額4億6300万円）となっている。さらに引き続きさらなる執行に努めている。また、執行残額は本

市の新型コロナ対策事業については「15か月予算」として約11億5000万円を確保し、新年度においても感染防止対策及び経済対策を基軸とした事業展開を行っていく。そのため、新型コロナの状況を注視しながら、執行残を発生させることがないよう、引き続き、必要な事業に取組んでまいりたい。

【その他の質問】

- 奄美市内の児童・生徒の学力について
- 新配備予定の電子部隊について
- 本庁と支所の連携について



国会（国政）でうそや隠蔽等が
日常化していることについて



崎田 信正
(日本共産党)

問 国会（国政）でうそや隠蔽、改ざんなどという言葉が日常化していることは、教育上大問題だと思つて見解は

答 国会の中で議論されている事案で、見解を申し上げることは控えさせていたきたい。教育行政に携わる者として、子どもたちの健やかな成長を心から願っている。

問 就学援助制度の完全実施を

答 PTA会費、クラブ活動費、生徒会費、卒業アルバム代の4品目の補助対象額は約2千万円となり、恒久的な財源確保が必要で検討課題としたい。



経済回復を目指して
より良き地域経営を！



安田 壮平
(チャレンジ奄美)

問 コロナ禍からの経済立て直しに向けた道筋をどのように考えているか

答 重点3分野の農業・観光・情報の中でも、特に観光分野に注力したい。世界自然遺産登録やワーケーション、修学旅行誘致などに引き続き取り組み、幅広い産業への波及効果発揮を目指したい。

問 各種商品券発行事業についての実績は

答 2月末時点で奄美市応援券は加盟店舗数636、換金率93%、ほらしゃ券同631、88%、飲食店応援プレミアム商品券同274、99%。

問 希望者へ電子マネーで発行するようには

答 今後は事前申込や電子申請等の手段で公平かつ混雑を避ける販売方法が主流になると考えている。

特定検診・がん検診について



松山 さおり
(自民党奄美)

問 がん検診の項目ごとの受診率について伺う

答 平成30年度の受診率、目標値について、昨年度策定した。「健康あまみ21」の健康増進計画より、胃がん検診の受診率は、目標値20%に対し、6.18%。肺がん検診の受診率は、目標値20%に対し、9.27%。大腸がん検診の受診率は、目標値20%に対し、10.06%。子宮がん検診の受診率は、目標値30%に対し、21.45%。乳がん検診の受診率は、目標値40%に対し、28.53%。5つ全てのがん検診において、県の受診率を上回っているが、市の目標値に届いていないのが現状である。

問 ウィック助成金の創設はできないか伺う。

答 ウィック購入補助を実施している市町村はまだ少なく、まずは医療機関等、患者さんやその家族の声を聞き、ニーズを把握し、検討していきたい。

問 この他の質問

○笠利地区市営住宅の期間限定での入居について

○コロナ禍の支援施策について



○世界自然遺産登録に向けた施策・海浜周辺の漂着ゴミについて

令和3年度・奄美市一般 会計予算編成について



関 誠之
(立憲民主党)

問 令和3年度・奄美市一般会計予算と施政方針について

答 予算編成にあたっては、新型コロナウイルスの収束が見通せず、市税等の自主財源の減収も見込まれているが、市民生活を支えることは行政の責務であり、安定した市民サービスの継続と必要な公共投資とともに、引き続き新型コロナウイルス対策にも優先して取り組んでいくこととしている。

問 普通建設事業費30億5千万円は、対前年比約27億円の減額となっているが、経済への波及効果は十分か。

答 合併以降最少となったが、水道、下水道事業会計等を合わせ市全体では48億円程度を確保し、大型事業着手前の水準に戻している。

問 奄美市総合計画策定先送りによる個別計画や行政への影響

答 総合計画は、「奄美市政の総合的な経営指針となる最上位の計画」とされ、各行政分野の個別計画や施策の基本である。令和2年度末で総合計画が期限切れを迎えるので、「奄美市市町村建設計画」の理念を踏まえて、整理する。

【その他の質問】

○ 新型コロナウイルス感染症対策事業の追加支援策について

○ 奄美市の働き方改革におけるRPA導入の現状と課題

○ 大学設立可能性調査における共同キャンパスの取組み

○ 世界自然遺産登録の現状とビジターセンターの建設

新型コロナウイルス対策



奄美市議会では新型コロナウイルス対策として、手指の消毒や、議場及び傍聴席のドアの開放、検温などを行っております。また、感染拡大防止の観点より、会議を傍聴する際は、マスクの着用、人と人の距離をとるなどの対策を講じていただき、風邪の症状（発熱や咳など）がある場合はご来場をお控えくださるようお願いしております。なお、本会議（一般質問）については、ライブ配信を行っておりますので是非ご利用ください。

議会報告会 ～ 地域の課題について市議会議員と語ろう会 ～

奄美市議会では、議員及び市民が自由に情報や意見を交換する議会報告会を定期的で開催しております。市民の皆様のご参加をお待ちしております。※なお、新型コロナの感染状況により、中止する場合がございますので、ご了承ください。（中止の際は市のHP及び新聞広告でお知らせいたします。）

日時

令和3年6月10日（木曜日）
19時～

場所

名瀬：AiAiひろば2階
住用：住用支所3階大会議室
笠利：笠利支所3階大会議室

議員の辞職

安田壮平議員（チャレンジ奄美）が令和3年3月25日付で市議会議員を辞職されました。安田議員におかれましては、3期にわたり市政発展のためにご尽力いただきました。ありがとうございました。

第1回定例会 常任委員会

審査概要

2月18日 文教厚生委員会
2月22日 産業建設委員会
2月24日 総務企画委員会

上記の日程で議案について審査しました。
委員会の審査について一部ご紹介します。

総務企画委員会

「危険空き家等除却助成金」の制度について

問 どのような内容で、いつから実施予定か
答 現在、市空き家対策等協議会で計画と併せて要綱を定める予定。助成額については、率が3分の1で、上限30万円を検討している。募集については、今年の夏からを予定している。

新型コロナウイルス緊急対策事業で市職員のテレワーク導入、運用へ

問 情報システム運用について今後スムーズな議や自宅での勤務が増えるのか。また、ペーパーレス化の見通しはどうか。
答 市基幹ネットワークを強化し、テレビ会議やテレワークを安定的に実施できる環境を構築する。最大210人が実施できる環境を整備している。現在一部職員で実験的に行っており、調整のうえ、正式な運用に乗せたい。ペーパーレス化は環境保護の観点からもデジタル化は不可欠で、タブレット端末の整備など推進していきたい。

「日本政府に核兵器禁止条約の調印、批准を求める意見書」の提出を求める陳情 ▼不採択とすべきもの

【陳情事項】
日本政府に核兵器禁止条約に調印・批准することを強く求める。

議員からの主な意見

○日本国としての防衛を考えたときに、まだまだ時期的に難しいと考える。
○政府は世界での橋渡し役を担う為にも、世界での信頼を得るため、署名・批准をすべき。

産業建設委員会

指定管理（新型コロナウイルス対応）

▼4143万2千円

問 指定管理者への支援金とのことだが、どのようにして金額を決めたのか
答 令和元年分の利用料金収入から令和2年分の利用料金収入を差し引いた額を収入減額分とし、これに国の持続化給付金等の支給された分を差し引いた額を算定基礎額とする。この算定基礎額に市の負担割合を乗じた額と指定管理料が占める割合で設定している。

ワークスペース整備補助金 ワーケーション・インセンティブ補助金 ▼200万円

問 これらの事業についての詳細な説明を
答 近年、旅行しながら仕事をするワーケーション（ワーク+バケーション）が注目されており、これらの補助金などにより積極的にワーケーションを誘致していくもの。

廃止路線代替バス等運行費補助金 ▼1500万円

問 赤字となった場合のルールや上限額はあるのか
答 この補助金はバスの生活路線を維持するために市が拠出している補助金であり、例年かかる費用の平均額を約3500万円計上しているが、今回はコロナの影響により増額するもの。

文教厚生委員会

令和2年度奄美市一般会計補正予算 （第12号）

問 新生児特別給付金の実績について
答 今1月13日までに生まれた対象者は204名、今後も含めた支出予想額として280名分としている。

問 母子家庭高等職業訓練促進給付金事業について
答 昨年度は13名、令和2年度については、看護師12名、保育士・介護士2名、美容師1名の合計15名が対象。

新型コロナウイルス感染症緊急対策事業の消耗品費 ▼1150万円

各学校における対策を引き続き行うために増額計上するもの。

令和2年度 奄美市介護保険事業 特別会計補正予算（第3号）

問 介護保険事業費準備基金について
答 準備基金はこれまでの剰余金を積み立てていくもので令和2年度は1月末現在で、2億169万5千697円、基金の使途として、基金から保険給付に充てることができ、50億円規模の特別会計の中2億程度の基金を用意しているというもの。毎月の支払自体が約4億円となっており、15日分程度の基金しかないことから、介護予防に努力しながら支払い給付の適正化に関しても事業者とともに精査しながらより適切な給付に努めていきたい。

令和3年度 予算等審査特別委員会

4日間の日程で審査をし最終本会議に報告、採決の結果、可決となりました。審査の一部をご紹介します。

一般会計予算等審査

議案 11 件を審査し、いずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。事業や議案の一部をご紹介します。

一般会計予算 **315億2435万7千円** (前年度比6.3%減)

危険空き家等除去助成金

150万円

危険な空き家の解体撤去に係る費用の一部を助成するもの

お達者ご長寿応援事業

2,787万5千円

75歳以上及び70歳以上の運転免許証返納者へ交通機関、健康施設等利用できる「ご長寿応援券」を一人円分発行するもの

重点品目生産拡大対策助成金

150万円

重点品目としているカボチャ、実エンドウの生産拡大のためトンネル資材等の助成を行うもの

あやまる観光公園整備

5,692万4千円

サイクル列車の整備や既存建物等の改修工事を行うもの

なぜまち中心商店街活性化事業

2,224万4千円

中心市街地の店舗においてリフォーム補助、出店支援補助、家賃補助を行うもの

工事請負費(小学校分)

2億4,700万円

名瀬小学校、朝日小学校の校舎改修工事や奄美小学校のトイレ改修工事を行うもの

奄美市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

これまで支給の対象者を15歳に達する日以降の3月31日までとしていたが、これを18歳に達する日以降の3月31日までの子どもまでに支給することとし、制度の拡充をはかるもの。

特別会計予算等審査

予算案及び条例改正等の議案15件を審査し、いずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。

- 国民健康保険事業特別会計予算 **50億7,087万3千円**
- 国民健康保険直営診療施設勘定特別会計予算 **2億7,051万8千円**
- 後期高齢者医療特別会計予算 **5億2,879万3千円**
- 介護保険事業特別会計予算 **51億4,813万1千円**
- 訪問看護特別会計予算 **3,531万8千円**
- ふるさと創生人材育成資金特別会計予算 **2,808万円**
- と畜場特別会計予算 **8,015万9千円**
- 交通災害共済特別会計予算 **784万円**
- 奄美市水道事業会計予算 **23億6,399万2千円***
- 奄美市下水道事業会計予算 **33億5,701万2千円***

(* 収益的収入と資本的支出の合計額)

奄美市国民健康保険事業特別会計予算について

問 施政方針で収納率向上による国保税収入の確保とあるが、新年度の見込みは？

答 現年度収納率が93.2%で、年度末には県の目標の94%を超えると見込んでいる。

問 元年度に累積赤字を解消しているが、今後の一般会計からの繰入金の前定は？

答 赤字解消計画を作成して、段階的に繰入金を減額してきている。4年度末にはゼロにする予定。ただ急に繰入金を廃止すると、赤字が発生する可能性がある。今年度から基金の積立を始めたので、繰入金を基金に充当したいと考えている。

奄美市介護保険事業特別会計予算について

問 新年度から第8期計画に移行するが、主な変更点は？

答 第1号被保険者(65歳以上)の介護保険料の基準月額を現行額を据え置き、6,600円のままとしている。これに加え、所得区分を9段階から14段階に細分化し、低所得者支援策を盛り込んでいる。

要望 多段階化の取組は評価するが、もう一步踏み込んだ独自の減免制度の創設まで検討してもらいたい。

議案等番号	件名	議決結果	付託委員会
議案第 25 号	奄美市ふるさと創生人材育成基金条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	一般会計
議案第 26 号	奄美市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	一般会計
議案第 27 号	奄美市税外収入督促手数料及び延滞金の徴収に関する条例及び奄美市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	一般会計
議案第 28 号	奄美市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	一般会計
議案第 29 号	奄美市有墓地条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	一般会計
議案第 30 号	奄美市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	特別会計
議案第 31 号	奄美市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	一般会計
議案第 32 号	奄美市 ICT プラザかさり条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	一般会計
議案第 33 号	奄美市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	一般会計
議案第 34 号	奄美市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	特別会計
発議第 1 号	奄美市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	本会議

請願・陳情の状況

受理番号	件名	提出者	結果	付託委員会
請願第 1 号	病児の難病治療で抗がん剤治療等による特別な理由で抗体価が低下・消失した場合のワクチン再接種費用助成制度を求める請願	萩原 雄一	継続審査	文教厚生
陳情第 1 号	「日本政府に核兵器禁止条約の調印、批准を求める意見書」の提出を求める陳情	奄美民主団体協議会 会長 荒田まゆみ	継続審査	総務企画
陳情第 2 号	奄美市議会から「駐屯地外・訓練等の市民広報」を求める陳情	戦争のための自衛隊配備に反対する奄美ネット 代表 城村 典文	継続審査	総務企画

賛否が分かれた案件

賛否が分かれた案件を議員ごとに掲載しています。(○は賛成・●は反対) ※与勝広議員は議長職の為、表決権はありません。

議案番号・件名	議員名(議席番号順)															【○賛成数】	【●反対数】						
	正野卓矢	弓削洋平	永田清裕	奥晃郎	荒田幸司	崎田信正	安田壮平	橋口耕太郎	栄ヤスエ	大迫勝史	松山さおり	林山克巳	西公郎	関誠之	奥輝人			川口幸義	伊東隆吉	元野景一	与勝広	竹山耕平	多田義一
陳情第 1 号 日本政府に核兵器禁止条約の調印、批准を求める意見書の提出を求める陳情	●	●	●	●	○	○	●	○	○	欠席	●	●	●	○	●	●	●	欠席	-	●	●	5	13
議案第 17 号 令和 3 年度奄美市介護保険事業特別会計予算について	○	○	○	○	●	●	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	欠席	-	○	○	16	2
議案第 21 号 令和 3 年度奄美市水道事業会計予算について	○	○	○	○	●	●	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	欠席	-	○	○	16	2

第1回定例会の議案

議案等番号	件名	議決結果	付託委員会
	専決処分の報告について (専決第1号 市営住宅明渡し等請求に関する訴訟の提起について)		
	専決処分の報告について (専決第2号 市営住宅家賃の徴収に係る民事訴訟法第395条の規定によりみなされる訴えの提起について)		
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて(専決第3号 令和2年度奄美市一般会計補正予算(第11号)について)	承認	本会議
議案第1号	令和2年度奄美市一般会計補正予算(第12号)について	原案可決	全委員会
議案第2号	令和2年度奄美市国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)について	原案可決	文教厚生
議案第3号	令和2年度奄美市国民健康保険直営診療施設勘定特別会計補正予算(第4号)について	原案可決	文教厚生
議案第4号	令和2年度奄美市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について	原案可決	文教厚生
議案第5号	令和2年度奄美市ふるさと創生人材育成資金特別会計補正予算(第1号)について	原案可決	文教厚生
議案第6号	令和2年度奄美市水道事業会計補正予算(第3号)について	原案可決	産業建設
議案第7号	令和2年度奄美市下水道事業会計補正予算(第3号)について	原案可決	産業建設
議案第8号	奄美市土地開発基金条例を廃止する条例の制定について	原案可決	総務企画
議案第9号	工事請負契約の変更契約の締結について	原案可決	総務企画
陳情第10号	工事請負契約の変更契約の締結について	原案可決	文教厚生
陳情第11号	工事請負契約の変更契約の締結について	原案可決	文教厚生
議案第12号	工事請負契約の変更契約の締結について	原案可決	文教厚生
陳情第1号	「日本政府に核兵器禁止条約の調印, 批准を求める意見書」の提出を求める陳情	不採択	総務企画
議案第13号	令和3年度奄美市一般会計予算について	原案可決	一般会計
議案第14号	令和3年度奄美市国民健康保険事業特別会計予算について	原案可決	特別会計
議案第15号	令和3年度奄美市国民健康保険直営診療施設勘定特別会計予算について	原案可決	特別会計
議案第16号	令和3年度奄美市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	特別会計
議案第17号	令和3年度奄美市介護保険事業特別会計予算について	原案可決	特別会計
議案第18号	令和3年度奄美市訪問看護特別会計予算について	原案可決	特別会計
議案第19号	令和3年度奄美市と畜場特別会計予算について	原案可決	特別会計
議案第20号	令和3年度奄美市交通災害共済特別会計予算について	原案可決	特別会計
議案第21号	令和3年度奄美市水道事業会計予算について	原案可決	特別会計
議案第22号	令和3年度奄美市下水道事業会計予算について	原案可決	特別会計
議案第23号	奄美市行政組織条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	一般会計
議案第24号	奄美市特別会計条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	一般会計

議会の動き

【2月】

- 3日 全員協議会
要望書提出
- 4日 議会だより編集委員会
- 8日 全員協議会
政策立案推進会議
- 10日 令和2年度全国離島振興市町村議会議長会第2回総会
- 17日 第1回定例会開会
- 18日 文教厚生委員会
- 19日 奄美群島広域事務組合・市町村会各種会議
- 22日 産業建設委員会
- 24日 総務企画委員会
- 25日 本会議

【3月】

- 5日 一般質問
- 8日 一般質問
- 9日 一般質問
- 12日 予算等審査特別委員会
- 15日 予算等審査特別委員会
- 16日 市内小中学校卒業式
- 17日 予算等審査特別委員会
- 18日 予算等審査特別委員会
- 25日 最終本会議
全員協議会
- 26日 県町村各種団体総会

【4月】

- 1日 奄美市合同入社式
- 6日 市内小学校入学式
市内中学校入学式
- 9日 転入教職員合同着任式
- 19日 県市議会議長会定期総会
- 26日 県政説明会

第2回定例会の予定

6 June 2021

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15 開会	16	17	18	19
20	21 一般質問	22 本会議	23	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3

7 July 2021

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
27	28	29	30	1 最終 本会議	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17

議会をご覧になりませんか？

議会では、市民生活に関係のある重要な問題が審議されています。

議会を傍聴して、市政の動向や皆さんが選んだ議員の活動を間近でご覧になれます。

「傍聴」＊

事前連絡は不要です
奄美市役所名瀬庁舎8階
にお越しください。

「議会中継」

議会の様子を
インターネットで
生中継しています。

編集あとながき

3月8日は国際女性デーという国連が定めた日です。1904年にニューヨークで婦人参政権を求めたデモが起源となり、国連によって、1975年3月8日を国際女性デーとして制定されました。イタリアではこの日をミモザの日（女性の日）として、男性が女性に感謝を込めて、母親や妻、友人、会社の同僚などに愛や幸福の象徴であるミモザの花を贈る習慣があるそうです。昨今、日本でも3月8日を（女性の生き方を考える日）国際女性デーを日本の新たな文化に！という動きが高まりつつあります。しかし、2021年の世界経済フォーラムでの世界の男女平等ランキングでは、日本は156か国中、120位という結果になってしまいました。これは、先進国の中でも低く、その要因として日本は女性の国会議員や閣僚、企業の女性幹部などの少なさが目立っていることが他の先進国と大きく違うところだと思います。世の中は今、確実に変化しています。男性だから、女性だからではなく、お互いの人間性を尊重しあいながら、一人一人がこの国際社会の中で、「何ができるのか」「何をすべきか」真剣に考える時代に入ってきているのではないでしょう。

（松山 さおり）

市議会だより 編集委員会

- 【委員長】 元野 景一
- 【副委員長】 荒田 幸司
- 【委員】 弓削 洋平
奥 晃郎
橋口 耕太郎
松山 さおり
林山 克巳
関 誠之

